

平成30年度 乳幼児教育振興特別事業 全幼研ワクワクプロジェクト
北海道地区(道北・道東支部、道央支部合同) 報告書

「夢に向かって・・・」

～佐藤忠良先生との出会いと私の夢～

提出日 2018年10月16日
北海道道央支部 支部長 吉村 幸子

- 実施日 平成 30年 10月11日(木)
- 時間 15時～17時
- 会場 発寒にこりんこども園 ホール
- 参加者 会員他一般等 (計46名)
- 講師 彫刻家 笹戸千津子先生

○ 内容

笹戸千津子先生



1948年 山形県山形市生まれ
1971年 東京国立大学大学院美術学専攻卒業
1973年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で修士号取得
1975年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
1977年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
1979年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
1981年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
1983年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
1985年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
1987年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
1989年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
1991年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
1993年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
1995年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
1997年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
1999年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
2001年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
2003年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
2005年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
2007年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
2009年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
2011年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
2013年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
2015年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
2017年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得
2019年 東京国立大学大学院美術学専攻 卒業論文「彫刻」で博士号取得

プロジェクターを使って笹戸千津子先生のプロフィールや作品の一部を紹介。
合わせて佐藤忠良先生のプロフィールや作品の紹介。

笹戸千津子先生作品



微風
銅像・本館
(1996)





作品展示



彫刻家の道に入られた経緯や佐藤忠良先生との出会い、師弟関係や作品を作る上で大切なこと。道具を大切にすること、準備や段取りがとても大切ということ。作品は完璧だと思っているものは一つもないことなど教育・保育にも通じるお話がたくさんありました。

<参加者の感想>

- テクニック、取り組む姿勢など勉強になり感動した。
- 彫刻家のイメージが違った。
- チャーミングだった。エピソードは考えさせられた。気持ちが入ること、類は友を呼ぶ等が印象的だった。
- よかった。生の声が聞けた。佐藤先生の“おおきなかぶ”の絵本（横長）は今は当たり前のことだが当時は大変工夫されたこと。
- 魅力的で可愛らしくて目の保養になった。背中に気を使うこと、見えないところに気を使うことが印象的。
- 貴重なお話を聞く機会をありがとうございました。
- 絵を描くので作品の完成度について共感してお話を聞いていた。
- 頑張ればなんでもできるのだと思った。
- 準備が大切ということや本物に触れることが大切という話はもっともだと思った。
- 佐藤忠良先生がとても身近な人に感じられた。

まとめ（成果と課題）

- 参加者は、集中して話に聴き入っていた。何人もメモをとっていた。
- 参加者から佐藤先生の話が多かったのでご本人の話を聞きたかった。
- 講師の先生から「参加者とひざを交えてざっくばらんに話し合いをしたい」と希望が出された。
- 予定時間（16：30）を過ぎても終わらず“そろそろまとめに入ってください”のメモを渡した。講師の先生は「時間がわからなくなってしまい失礼した」と話された。